Smile Hotel　Smile Hotel PREMIUM

スマイルホテルチェーン宿泊約款

本約款の適用

第1条　株式会社ホスピタリティオペレーションズ及びアーリートラベル株式会社及び国際ホテル株式会社及びプラザホテル古川株式会社が運営するスマイルホテル（以下「当ホテル」といいます）の締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款に定めるところによるものとし、この約款に定められていない事項については、法令又は慣習によるものとします。

2.　当ホテルは、前項の規定に関わらず、この約款の趣旨、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じることができます。

宿泊引き受けの拒絶

第2条　当ホテルは次の場合には、宿泊の引き受けをお断りすることがあります。

（1）　宿泊の申込みが、この約款によらないものであるとき。

（2）　満室（員）により客室の余裕がないとき。

（3）　宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定又は公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をする恐れがあると認められるとき。

（4）　宿泊しようとする者が、伝染病者であると明らかに認められるとき。

（5）　宿泊に関し特別の負担を求められたとき。

（6）　天災、施設の故障、その他やむを得ない理由により宿泊させることができないとき。

（7）　宿泊しようとする者が、泥酔等で他の宿泊者又は従業員に著しく迷惑を及ぼす恐れがあるとき。

（8）　宿泊しようとする者が、他の宿泊者又は従業員に著しく迷惑を及ぼす言動をする恐れがあるとき。

（9）　客室定員を超えての使用する恐れがあるとき。

（10）　火薬類・ペット・凶器の持込など、宿泊しようとする者が他の宿泊者に著しく迷惑を及ぼす恐れがあるとき。

（11）　宿泊しようとする者が、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」による暴力団若しくは暴力団員又はその関係者であるとき。

（12）　宿泊しようとする者が、過去に第12条の適用を受けた者であるとき。

（13）　宿泊しようとする者が、次条の明告をしないとき、又は明告に虚偽の内容を含むとき。

氏名等の明告

第3条　当ホテルは、宿泊しようとする者に対して、次の事項の明告を求めることがあります。

（1）　宿泊者（同宿者を含みます）の氏名、性別、連絡先（電話番号）及び職業。

（2）　その他、当ホテルが必要と認めた事項。

宿泊契約の成立等

第4条　宿泊契約は、当ホテルが宿泊しようとする者の宿泊の申込みを承諾したときに成立するものとします。

2.　前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間（3日を超えるときは3日間）の基本宿泊料金を限度として当ホテルが定める申込金を、指定する日までに指定する方法にてお支払いいただきます。

3.　申込金は、まず、宿泊者が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条又は第14条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金、次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第10条の規定による料金の支払いの際に返還します。

申込金の支払いを要しないこととする特約

第5条　前条第2項の規定に関わらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。

2.　宿泊契約の申込みを承諾するにあたり、当ホテルが前条第2項申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

宿泊者の契約解除権

第6条　宿泊者は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。

2.　当ホテルは、宿泊者がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合は、別表第1に掲げるところにより違約金を申し受けます。

3.　当ホテルは、宿泊者が第4条第2項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いされないとき、又は、宿泊者が連絡をしないで宿泊当日の午後8時（あらかじめ到着予定時刻が明示されている場合は、その時刻）になっても到着しないときはその宿泊契約は宿泊者により解除されたものとみなし、処理することがあります。

当ホテルの契約解除権

第7条　当ホテルは、次の場合には宿泊契約を解除することができます。

（1）　第2条第3号から第13号までに該当することとなったとき、又は該当することが判明したとき。

（2）　次条の登録をしないとき、又は登録に虚偽の内容を含むとき。

（3）　第10条の支払いをしないとき。

宿泊の登録

第8条　宿泊者は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。
ご登録いただく個人情報は、法令の定めにより宿泊業務全般を行なうために使用するものであり、それ以外の目的で使用することはありません。また、電話、郵送、ファックス、Eメール等によりご予約の確認をさせていただく場合がございます。
なお、法令に基づき求められた場合を除き、お客様の個人情報を第三者に開示・提供することはありません。

（1）　宿泊者の氏名、住所、連絡先（電話番号）及び職業

（2）　外国人においては、国籍、旅券番号
（パスポートの写しを取らせていただきます）

（3）　出発予定日

（4）　その他当ホテルが必要と認めた事項

客室の使用時間

第9条　宿泊者が当ホテルの客室を使用できる時間は、別表第2に掲げるとおりとします。ただし、連続して宿泊する場合においては、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。

2.　当ホテルは、前項の規定に関わらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には延長料金を申し受けます。

（1）　14時までは、1時間につき1室1,000円

（2）　14時以降は、当日のご宿泊料金全額

Smile Hotel

Smile Hotel PREMIUM

料金の支払い

第10条　料金の支払いは、日本円又は当ホテルが認めたクレジットカード若しくはクーポン券などにより、次に掲げる要領でお支払いください。ただし、当ホテルが認めたものに関しては、この限りではありません。

（1）　宿泊料金は宿泊者がチェックインする際に、当ホテルのフロントにお支払いください。

（2）　前号を除き、当ホテル内において発生する料金は、当ホテルが指定した時期及び場所においてお支払いください。

2.　宿泊者が客室の使用を開始した後、任意に宿泊しなかった場合においても宿泊料金は申し受けます。

利用規則の遵守

第11条　宿泊者は、当ホテルが定める当ホテル内における利用規則に従っていただきます。

宿泊継続の拒絶

第12条　当ホテルは、お引き受けした宿泊期間中といえども、次の場合に宿泊の継続をお断りすることがあります。

（1）　第2条第3号から第13号までに該当することになったとき、又は該当することが判明したとき。

（2）　第8条の登録に虚偽の内容を含むことが判明したとき。

（3）　第10条の支払いをしないとき。

（4）　宿泊者が前条の利用規則に従わないとき。

宿泊の責任

第13条　当ホテルの宿泊に関する責任は、宿泊者が当ホテルのフロントにおいて宿泊の登録を行ったときに始まり、宿泊者が出発するため客室をあけたときに終わります。

2.　当ホテルの責めに帰すべき理由により、宿泊者に客室の提供ができなくなったときは、天災、その他の理由による困難な場合を除き、宿泊者の了解を得てその宿泊者に同一又は類似の条件による他の宿泊施設をあっせんします。この場合には、客室の提供が継続できなくなった日の宿泊料金を含む、その後の当ホテルの宿泊のための宿泊料金はいただきません。

宿泊者の責任

第14条　宿泊者の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊者は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

2.　客室のルームキーを紛失、破損された場合には、ルームキーの再作成費用としてカードキーの場合は2,000円、シリンダーキーの場合は10,000円を申し受けます。

3.　喫煙が可能であることが明示された客室を除き、客室内での喫煙は固くお断りいたします。喫煙が可能であることが明示された客室以外の客室での喫煙が確認された場合、客室クリーニング費用として、30,000円を申し受けます。

ホテル内の備品に関して

第15条　当ホテルは、すべての宿泊者に対し、平等にサービスの付与を目指しております。館内の備品はすべて当ホテルが、すべての宿泊者に快適に過ごしていただくために管理する財産です。

（1）　当ホテル内の備品を、宿泊者が館外に持ち出したことが認められた場合は、賠償金を申し受けます。

宿泊者の手荷物又は携帯品の保管

第16条　宿泊者の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任を持って保管し、宿泊者がフロントにおいてチェックインする際にお渡しします。

2.　宿泊者がチェックアウトしたのち、宿泊者の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合は、その所有者が判明したときは、当ホテルは当該所有者にその指示を求めるものとします。ただし、所有者の指示がない場所又は所有者が判明しないときは、発見日を含めて7日間保管し、その後貴重品については最寄の警察署へ届け、その他の物品については処分させていただきます。（飲食物、雑誌、新聞に関しては即日処分とさせていただきます）

3.　宿泊客の携行品については、宿泊者がその種類及び価額を明告した携行品をフロントで保管した場合、当ホテルは、その物品の滅失又は毀損によって生じた損害を賠償する責任を負います。

4.　貨幣、有価証券その他の高価品については、フロントでの保管をお断りいたします。

5.　フロントで保管しなかった宿泊客の携行品（当ホテルの客室に金庫が備えられている場合の金庫内の携行品を含みます）についての損害については、当ホテルに故意又は過失がない場合は、当ホテルは責任を負いません。また、当ホテルの軽過失による場合は、15万円を当ホテルの損害賠償額の上限とします。

駐車場の責任

第17条　宿泊者が当ホテルの駐車場を利用になる場合、車両のキーの寄託の如何に関わらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任（車両内の物品の管理責任を含みます）まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理にあたり、当ホテルの故意又は重過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに任じます。

支配する言語

第18条　本約款及びその他利用規則等は、日本語と英語で作成されていますが、両文との間に不一致又は相違があるときは、すべて日本文が優先するものとします。

専属的合意管轄裁判所

第19条　本約款及び当ホテルの宿泊に関する紛争については、東京地方裁判所を第1審の専属的合意管轄裁判所とします。

Smile Hotel　Smile Hotel PREMIUM

別表第1　違約金

契約解除の通知を受けた日 / 契約申込室数	不 泊	当 日	前 日	9日前	20日前	30日前
一　般（9室まで）	100%	100%	20%	-	-	-
団　体（10室以上）	100%	100%	80%	50%	20%	10%

別表第2　客室の使用時間

チェックイン	チェックアウト	【対象ホテル】
15:00	10:00	・スマイルホテル苫小牧 ・スマイルホテル青森 ・スマイルホテル八戸 ・スマイルホテル十和田 ・スマイルホテル仙台泉インター ・スマイルホテル塩釜 ・スマイルホテル仙台多賀城 ・スマイルホテル米沢 ・スマイルホテル郡山 ・スマイルホテル白河 ・スマイルホテル水戸 ・スマイルホテル宇都宮西口駅前 ・スマイルホテル宇都宮東口 ・スマイルホテル熊谷 ・スマイルホテル川口 ・スマイルホテル北朝霞 ・スマイルホテル東京阿佐ヶ谷 ・スマイルホテル東京綾瀬駅前 ・スマイルホテル東京新小岩 ・スマイルホテル品川泉岳寺駅前 ・スマイルホテル八王子南口駅前 ・スマイルホテル湘南藤沢 ・スマイルホテル高岡駅前 ・スマイルホテル静岡 ・スマイルホテル掛川 ・スマイルホテル静岡吉田インター ・スマイルホテル名張 ・スマイルホテル大津瀬田 ・スマイルホテル西明石 ・スマイルホテル和歌山 ・スマイルホテル下関 ・スマイルホテル米子 ・スマイルホテル徳島 ・スマイルホテル阿南 ・スマイルホテル観音寺 ・スマイルホテル小倉 ・スマイルホテル鹿児島中央駅前
15:00	11:00	・スマイルホテルプレミアム札幌すすきの ・スマイルホテルプレミアム函館五稜郭 ・スマイルホテル札幌すすきの南 ・スマイルホテル釧路 ・スマイルホテル仙台国分町 ・スマイルホテル古川 ・スマイルホテルさくらんぼ東根 ・スマイルホテル東京日本橋 ・スマイルホテル東京西葛西 ・スマイルホテル長野 ・スマイルホテル名古屋新幹線口 ・スマイルホテル名古屋栄 ・スマイルホテル神戸元町 ・スマイルホテル奈良 ・スマイルホテルプレミアム鳥取 ・スマイルホテル岡山 ・スマイルホテル広島 ・スマイルホテル松山 ・スマイルホテル博多駅前 ・スマイルホテル佐世保 ・スマイルホテル宮古島
14:00	11:00	・スマイルホテル金沢西口駅前 ・スマイルホテルプレミアム金沢東口駅前 ・スマイルホテル京都烏丸五条 ・スマイルホテル京都四条 ・スマイルホテル大阪天王寺 ・スマイルホテルなんば ・スマイルホテル大阪中之島 ・スマイルホテル新大阪 ・スマイルホテル大阪四ツ橋 ・スマイルホテルプレミアム大阪東心斎橋 ・スマイルホテルプレミアム大阪本町 ・スマイルホテル沖縄那覇 ・スマイルホテル那覇シティリゾート

Smile Hotel Chain Accommodation Terms and Conditions

Application of this "Terms and Conditions"

Article 1: Accommodation bookings and contracts related to these bookings concluded by Smile Hotel (hereinafter called "the Hotel") operated by Hospitality Operations and Early Travel and Kokusai Hotel and Plaza Hotel Furukawa shall be in accordance with these "Terms and Conditions" and items not stipulated herein shall be governed by laws and regulations or customs.

2. Notwithstanding the stipulations in the previous paragraph, the Hotel may enter into special bookings if the scope of such bookings does not violate the purport of these Terms and Conditions, laws and regulations or customs.

Denial of Accommodation

Article 2: The Hotel may refuse accommodation in the case of the following.

(1) When the application for accommodation is not in accordance with these Terms and Conditions

(2) When no rooms are available due to being fully booked

(3) When it is discerned that a potential guest may engage in activities which are in violation of laws and regulations or public order or morality while being accommodated

(4) When it is discerned that a potential guest is clearly suffering from an infectious disease

(5) When particularly demanding requirements are made with respect to accommodation

(6) When the Hotel is unable to offer accommodation due to natural disasters, breakdowns of facilities, or other reasons beyond the control of the Hotel

(7) When a potential guest is intoxicated or in a similar state and it is feared they may cause significant disturbance to other guests or staff

(8) When it is feared that a potential guest may engage in speech and behavior which may cause significant disturbance to other guests or staff

(9) When it is feared that the room may be occupied by more guests than permitted

(10) When it is feared that a potential guest may cause disturbance to other guests by bringing in items including but not limited to explosives, pets or weapons

(11) When a potential guest is an organized crime group, organized crime group member or affiliate subject to the Law for the Prevention of Wrongful Acts by Organized Crime Groups

(12) When a potential guest has in the past been subject to the application of Article 12 herein

(13) When a potential guest does not provide the information required in Article 3 or provides false information

Provision of Name and other Information

Article 3: The Hotel may require potential guests to provide the following information.

(1) Name, sex, contact details (telephone number) and occupation of guests (including all guests sharing the accommodation)

(2) Other information required by the Hotel

Formation of Accommodation Booking

Article 4: The accommodation booking is formed when the Hotel consents to an application for accommodation by a potential guest.

2. When an accommodation booking is formed in accordance with the preceding stipulation, the potential guest shall pay the Hotel a deposit specified by the Hotel, with an upper limit of the basic accommodation charge for the period of stay (or three days if the period of stay exceeds three days), by the date and method specified by the Hotel.

3. The deposit shall first be applied towards the final accommodation charge owed by the guest, and in the event of the application of Article 6 or 14 herein, the deposit shall then be applied to penalty charges and damages in that order, and if there is any money remaining, it shall be returned upon payment of charges in accordance with the provisions in Article 10 herein.

Special Bookings Which Do Not Require a Deposit

Article 5: Notwithstanding the provisions in Paragraph 2, Article 4, the Hotel may, after formation of a booking, enter into a special booking contract which does not require the payment of such deposit provided for in the aforesaid paragraph.

2. In the event that the Hotel does not demand payment of a deposit in accordance with Paragraph 2, Article 4 or fails to specify a due date for payment of such deposit when consenting to an application for an accommodation booking, the application shall be handled as a special contract in accordance with the preceding paragraph.

Guest's Right of Cancellation

Article 6: Guests shall have the right to cancel accommodation bookings upon application to the Hotel.

2. In the event that a guest cancels all or part of an accommodation booking for reasons attributable to themselves, the Hotel shall charge a cancellation fee in accordance with Appendix 1 attached hereto.

3. The Hotel may deem that a guest has canceled an accommodation booking and treat the booking as canceled when a guest fails to pay such deposit provided for in Paragraph 2, Article 4 herein by the date specified by the Hotel in accordance with the provisions in the aforesaid paragraph or when the guest fails to arrive at the Hotel by 8 o'clock in the afternoon of the check-in date of accommodation booking and fails to contact the Hotel by such time (or fails to arrive by such time as specified in advance as being the expected time of arrival if specified).

The Hotel's Right of Cancellation

Article 7: The Hotel may cancel the accommodation booking in the following situations.

(1) In the case of occurrence or discovery of situations provided for in Paragraphs 3 to 13, Article 2 herein

(2) In the case of failure to register in accordance with Article 8 or false registration

(3) In the case of failure to pay accommodation charges in accordance with Article 10

Accommodation Registration

Article 8: Guests shall register the following information at the front desk of the Hotel on the day of their check in.
The private information registered by guests is for use in carrying out the accommodation duties in accordance with laws and regulations and shall not be used for any other purpose.
Furthermore, there may be situations in which we confirm a reservation by telephone, mail, facsimile, electronic mail or other means.
Moreover, the Hotel shall not disclose or supply a guest's private information to a third party unless required to do so in accordance with laws and regulations.

(1) Name, address, contact details (telephone number) and occupation of guests

(2) Nationality and passport number if a guest is a foreign citizen
(We may take a photocopy of the guest's passport.)

(3) Planned check-out date

(4) Other information as deemed necessary by the Hotel

Smile Hotel

Smile Hotel PREMIUM

Hours of Use of Rooms

Article 9: The hours during which guests may use the hotel's guestrooms shall be as listed in Appendix 2 ; except in the case of consecutive nights' accommodation the guest may use the room twenty-four hours a day with the exception of the day of check in and the day of check out.

2. Notwithstanding the provisions of the previous paragraph, the Hotel may authorize the use of its room at times other than specified in the aforesaid paragraph. In this case, the Hotel shall charge an extension fee.

(1) Until 2:00 p.m. on the day of check out : 1,000 yen per hour

(2) After 2:00 p.m. on the day of check out : 100% of room charge (full charge)

Payment of Charges

Article 10: Please pay charges in Japanese yen or by credit card recognized by the Hotel or by coupons or other means in accordance with the following guidelines unless otherwise permitted by the Hotel.

(1) We ask that guests pay accommodation charges at the front desk of the Hotel when checking in.

(2) With the exception of (1) above, please pay any charges incurred within the Hotel at the time and place specified by the Hotel.

2. In the event that a guest does not stay overnight in a room at their own discretion after beginning to use such room, the Hotel shall still charge the accommodation fee.

Observance of Rules of Use

Article 11: Guests must please abide by the Rules of Use of the Hotel specified by the Hotel.

Rejection of Continued Accommodation

Article 12: The Hotel may refuse to offer continued accommodation in the following situations, even during the period of accommodation booking accepted by the Hotel.

(1) In the case of occurrence or discovery of situations provided for in Paragraphs 3 to 13, Article 2 herein

(2) In the case that it becomes clear that false information was provided in the registration required under Article 8 herein

(3) In the case of failure to pay in accordance with Article 10 herein

(4) In the case that guests fail to comply with the Rules of Use as required in the previous article

Accommodation Liability

Article 13: The liability of the Hotel in relation to accommodation begins at the time a guest registers at the front desk of the Hotel and ends at the time a guest vacates their room in order to check out of the Hotel.

2. If the Hotel becomes unable to provide a room to a guest for reasons not attributable to the Hotel, unless in the case of natural disaster or other such difficulties, the Hotel shall with the guest's consent assist the guest to find an alternative accommodation with equivalent or similar conditions. In such case, the Hotel shall not charge accommodation charge from the day on which the Hotel became unable to provide a room and thereafter.

Liability of Guests

Article 14: If the Hotel incurs damage due to the deliberate or negligent actions of a guest, such guest shall be liable to pay compensation to the Hotel.

2. If you lost or damaged your room key, you shall pay 2,000 yen for the card key or 10,000 yen for the cylinder key as the cost of re-creation of the room key.

3. Smoking in guest rooms is strictly prohibited except in rooms where smoking is expressly allowed. In the event smoking is found in a room other than rooms where smoking is expressly allowed, a charge of 30,000 yen shall be paid to clean the room.

Furniture and Fixtures in the Hotel

Article 15: The Hotel aims to provide services equally to all of its guests. All the furniture and fixtures in the Hotel building are assets managed by the Hotel in order to ensure all of our guests can have a comfortable stay.

(1) In the event that it is found that a guest has removed any furniture or fixtures from the Hotel, the guest shall be liable to pay compensation.

Storage of Luggage or Personal Effects of Guests

Article 16: If a guest's luggage arrives at the Hotel ahead of the guest, the Hotel will bear responsibility for storage of the luggage only when the Hotel has given its consent prior to the arrival of the luggage, and shall hand over the luggage to the guest when the guest checks in at the front desk.

2. In the event that a guest forgets and leaves behind luggage or personal effects in the Hotel after checking out, the Hotel shall seek instructions on what to do with such luggage or personal effects from such owner if the owner is known.
However, if no instructions are received from such owner or the owner is unidentified, the luggage or personal effects shall be kept for a period of seven days including the day of discovery, and thereafter valuables will be delivered to the nearest police station and other articles will be disposed of. (Food and beverages, magazines and newspapers will be disposed of on the day of discovery.)

3. With regard to guests'personal effects, if the Hotel stores personal effects for which the guest has declared the type and value, the Hotel shall be liable for compensation for loss, damage or waste of such effects.

4. The Hotel refuses to keep valuable items including but not limited to money or securities at the front desk.

5. The Hotel shall not be liable for damages in relation to personal effects of guests which are not kept at the front desk (including personal effects inside the safe where there are safes fitted in the Hotel's rooms), unless due to willful or negligent actions of the Hotel. Furthermore, in the case of slight negligence of the Hotel, the upper limit for damages paid by the Hotel shall be one hundred and fifty thousand yen (150,000 yen).

Car Park Liability

Article 17: If a guest uses the Hotel's car park, regardless of whether the key is deposited with the Hotel, the Hotel is merely lending the space and shall not bear liability for control of the vehicle (including liability for control of articles inside the vehicle), except that the Hotel shall bear liability if damage is inflicted due to the willful or negligent actions of the Hotel in the management of the car park.

Governing Language

Article 18: These Terms and Conditions have been provided in both Japanese and English. If there is any discrepancy between the Japanese version and a version in another language, the Japanese version will take precedence.

Court of Exclusive Agreement Jurisdiction

Article 19: The Tokyo District Court shall be the first court of exclusive agreement jurisdiction in the event of any disputes regarding these Terms and Conditions or accommodation at the Hotel.

Smile Hotel　Smile Hotel PREMIUM

Appendix 1 Cancellation Charges (related to Paragraph 2, Article 6)

Number of Rooms in Booking / Day of Receipt of Notification of Cancellation	No Show	Day of Booking	1 Day Before	9 Days in advance	20 Days in advance	30 Days in advance
General (up to 9 rooms)	100%	100%	20%	-	-	-
Group (10 rooms and over)	100%	100%	80%	50%	20%	10%

Appendix 2 Hours of Use of Rooms (related to Paragraph 1, Article 9)

CHECK IN	CHECK OUT	TARGET HOTELS
3:00pm	10:00am	・Smile Hotel Tomakomai ・Smile Hotel Aomori ・Smile Hotel Hachinohe ・Smile Hotel Towada ・Smile Hotel Sendai Izumi Inter ・Smile Hotel Shiogama ・Smile Hotel Sendai Tagajyo ・Smile Hotel Yonezawa ・Smile Hotel Koriyama ・Smile Hotel Shirakawa ・Smile Hotel Mito ・Smile Hotel Utsunomiya Nishiguchi Ekimae ・Smile Hotel Utsunomiya Higashiguchi ・Smile Hotel Kumagaya ・Smile Hotel Kawaguchi ・Smile Hotel Kita Asaka ・Smile Hotel Tokyo Asagaya ・Smile Hotel Tokyo Ayase Ekimae ・Smile Hotel Tokyo Shin Koiwa ・Smile Hotel Shinagawa Sengakuji Ekimae ・Smile Hotel Hachioji Minamiguchi Ekimae ・Smile Hotel Shonan Fujisawa ・Smile Hotel Takaoka Ekimae ・Smile Hotel Shizuoka ・Smile Hotel Kakegawa ・Smile Hotel Shizuoka Yoshida Inter ・Smile Hotel Nabari ・Smile Hotel Otsu Seta ・Smile Hotel Nishi Akashi ・Smile Hotel Wakayama ・Smile Hotel Yonago ・Smile Hotel Shimonoseki ・Smile Hotel Tokushima ・Smile Hotel Anan ・Smile Hotel Kanonji ・Smile Hotel Kokura ・Smile Hotel Kagoshima Chuo Ekimae
3:00pm	11:00am	・Smile Hotel Premium Sapporo Susukino ・Smile Hotel Premium Hakodate Goryokaku ・Smile Hotel Sapporo Susukino Minami ・Smile Hotel Kushiro ・Smile Hotel Sendai Kokubuncho ・Smile Hotel Furukawa ・Smile Hotel Sakurambo Higashine ・Smile Hotel Tokyo Nihombashi ・Smile Hotel Tokyo Nishi Kasai ・Smile Hotel Nagano ・Smile Hotel Nagoya Shinkansenguchi ・Smile Hotel Nagoya Sakae ・Smile Hotel Kobe Motomachi ・Smile Hotel Nara ・Smile Hotel Premium Tottori ・Smile Hotel Okayama ・Smile Hotel Hiroshima ・Smile Hotel Matsuyama ・Smile Hotel Hakata Ekimae ・Smile Hotel Sasebo ・Smile Hotel Miyakojima
2:00pm	11:00am	・Smile Hotel Kanazawa Nishiguchi Ekimae ・Smile Hotel Premium Kanazawa Higashiguchi Ekimae ・Smile Hotel Kyoto Karasuma Gojo ・Smile Hotel Kyoto Shijo ・Smile Hotel Osaka Tennoji ・Smile Hotel Namba ・Smile Hotel Osaka Nakanoshima ・Smile Hotel Shin Osaka ・Smile Hotel Osaka Yotsubashi ・Smile Hotel Premium Osaka Higashi Shinsaibashi ・Smile Hotel Premium Osaka Honmachi ・Smile Hotel Okinawa Naha ・Smile Hotel Naha City Resort